

報 告 書

| | | | | | |
|---|---------------------------|---------|------------|------|-------|
| 開 催 日 時 | 平成29年10月17日（月） 19時30分～21時 | | | | |
| 自治協議会名 | 矢持地区住民自治協議会 | 開 催 場 所 | 矢持地区市民センター | | |
| 出 席 議 員 | 信田利樹、市川岳人、生中正嗣、空森栄幸 | | | | |
| | 司 会 者 | 生中正嗣 | 記 録 者 | 空森栄幸 | 報 告 者 |
| 参 加 人 数 | 19 名（そのほか嶋岡議員、宮崎議員が傍聴） | | | | |
| 【主な意見・提言、対応等】 | | | | | |
| <ul style="list-style-type: none">・芭蕉翁記念館については、芭蕉翁顕彰会に運営する力がないので、市の直営となるのは妥当である。・矢持は山間の地区であるので、避難所が必要であり、市民センターを避難場所として認めて欲しい。また、市民センターの耐震補強をしてほしい。・腰山バイパス道路の整備について、早期に事業計画を立てて着工をお願いしたい。・支所は予算が無いので、本庁が対応するよう支所機能を整理し、支所のエリアの再編を行うべきである。・南庁舎の利活用については、伊賀市の将来像を見据えて行うべきである。・市長と議会が対立すると、市民が困る。いいかげんにしてほしい。・中山間の直接支払制度、1/3は市費であるが、ずっと継続して欲しい。強く要望する。 | | | | | |

伊賀市議会議長 様

平成29年10月25日

議会報告会実施要綱第10条第1項の規定により提出します。

平成29年度議会報告会3班

班長 生中 正嗣